3000人の楽しい町
町報 こうふ
KOFU
No.617
2022
8月

悠久の時がもたらす
自然の神秘



撮影者：写真家 廣池 昌弘さん（南部町在住）
撮影場所：エバーランド奥大山

動画で町報こうふ!
URL:https://www.youtube.com/user/townkofu

特集

水と自然を考える



▲全国で飲まれている江府町の水

■水のまち「江府」

令和４年５月に「水のふるさと奥大山ＳＤＧｓ宣言」をし、江府町を環境教育のメッカにするべく取り組みを始めた江府町。富良野自然塾との提携や木谷沢渓流の保全・整備、さらにはせせらぎ公園あやめ館の再生等、町の進むべき方向性が次第に見えてきたところです。取り組みを進めるにつれ、企業や大学などとの連携も活発になっており、あやめ館を拠点に活動を予定しているｔｅｎｒａｉ株式会社により、さらに多くの人とのつながりが生まれています。

７月25日（月）に、社会的共通資本を提唱された米子市出身の経済学者、宇沢弘文さんの長女で、宇沢国際学館代表取締役の占部まりさんが江府町役場へ訪問されました。

「江府町には水くらいしかないですが」とサントリー天然水と地域振興株式会社の奥大山の水をお出ししたところ、その場ですぐに飲んでいただきました。そして「謙遜されなくても、この水はとても貴重で誇れる資源ですよ」と言われ、ハッとしました。やはり江府町にとって「水」はかけがえのない財産なのだと。この水を守り、将来にわたって維持していくことは、私たちの使命なのだと。



▲占部まりさん（右から２番目）

■富良野自然塾について

水のまち江府町のＳＤＧｓを考えたとき、豊かな自然をより多くの人に知っていただくことも大切です。そこで取り入れるのが、奥大山自然塾。奥大山自然塾の元となる富良野自然塾のある北海道富良野市へ視察に行ってきました。

富良野自然塾は、作家であり塾長である倉本聰先生が主宰。ゴルフ場跡地を森に返す自然返還事業とそのフィールドを使った環境教育事業を行っています。北海道の大自然を五感で感じながら体験するプログラムは、演劇的手法を用いたドラマチックな表現や仕掛けによって展開し、地球環境を楽しく学ぶことができる新しい形での地球環境プログラムです。江府町からの視察メンバーは、白石町長、地域プロジェクトマネージャー、地元御机代表、チロル観光、江府町観光協会です。

富良野では富良野自然塾、ラベンダー畑、そしてスキー場活用事例の星野リゾートトマムを主に視察しました。トマムではスキーリフトを活用し、早朝に雲海を見ることを目的とした雲海テラスが有名ですが、その他にも広い芝生地帯を活用し、椅子を配置し、動物とふれあえたり、ピクニックや釣り、サイクリングなどもできるような仕掛けがしてあり、江府町でも取り入れることのできるものが多くありました。ラベンダー畑でもリフトを活用し、展望の良い高台まで案内するところもあり、冬季以外のリフト活用もされていました。ラベンダーは多年草ですが、ラベンダーだけでない一年草も植えられており景観が素晴らしい反面、植え替えなどの作業は大変そうでした。休止中のスキー場もそうですが、やはり美しい景色の裏には人並ならぬ努力が感じられました。


▲藁のベッド



▲富良野自然塾


▲芝生の椅子


▲富良野のラベンダー


▲スキー場活用



▲自然を感じるプログラム



▲スキー場の活用



▲自然返還の植樹

■倉本先生からのメッセージ（ホームページから抜粋）

僕たち人間の存在にとっての必需品とは空気と水です。しかしそれがあまりにも身近で当たり前すぎるため僕らは普段忘れてしまっています。その水と空気を提供してくれているものは森です。森の葉っぱです。僕らは木材のために森を作るのではなくこれまで不当に無視されてきた葉っぱを作るために森を作ろうとしています。なぜなら葉っぱこそ空気の清浄と水の貯蔵を司る最も重要な機関だからです。ぜひ皆さんどうかまず興味を持ってこの自然塾のフィールドにいらしてみてください。

■自然塾を奥大山に

富良野自然塾が行っている環境教育プログラムの体験ができる分校が全国に広がっています。（令和４年７月末現在６校）そして江府町では奥大山自然塾として令和５年春に開校予定です。

プロデュースするのは副塾長を務める林原博光さん（伯耆町出身）。「五感による体験的自然観を養う場を目指す」と関わってくださっています。倉本さんが発案したプログラム「地球の道」を江府町でも取り入れる方向です。46億年の地球の歴史に見立てた４６０メートルの道を歩いていき、終点の２センチメートル手前のところで人類は誕生し、産業革命は０．０２ミリ手前。地球温暖化の危機に直面する現代からあと何センチあと何ミリ人間は生きていけるのでしょうか・・・。この50年60年の利便性本位の生き方を見直さなければ、この地球の道は途絶えてしまう、それに気付くことができるプログラムです。

自然を、五感で



▲地球を１メートルの石の模型で表現

■地球を知る

自然塾の体験を通じて地球の現状を学び、今の自分に何ができるかを考えるきっかけを作ります。富良野自然塾では最後に自分たちの手で植樹をし、ゴルフ場を森へ返す活動をしています。奥大山自然塾では植樹だけでなく、自分たちにできることに取り組むプログラムを考えています。また、自然のフィールドでの体験だけでなく、ＳＤＧｓについて学んだり、チームワークを構築したりといったワークショップもできるよう進めていき、江府町が取り組んでいる環境教育に関することなどを学んでいきます。

■奥大山パークレンジャー

奥大山の自然を守り、広げていき、魅力を発信していく活動を業務とした専属スタッフ「奥大山パークレンジャー」の配置を予定しています。自然の中で行うプログラムですので、安全を確保します。



▲倉本塾長と記念撮影

■木谷沢渓流

江府町が誇る景観美の一つである木谷沢渓流の認知度が上がり、来訪者が増加するなかで、利用者の利便性及び安全管理のための環境整備が必要です。そこで広く意見、要望等を公募することによって、より一層の来訪者の満足度と安全性の向上を図ります。募集要項等の詳細は下記ＱＲコードからご覧ください。

■プラネタリーヘルス

せせらぎ公園のあやめ館を改修し、プラネタリーヘルス（人と地球の健康）をテーマに学び、実践する拠点とします。

自然環境に人が手を入れることで、より良い生態系が生まれるという考えのもと、ｔｅｎｒａｉ株式会社代表の桐村里紗医師が中心となり、奥大山の自然環境や水源に関心を持つ大学、企業、研究機関、そして地域住民の皆さんといった色々な人が一緒に活動することで、江府町を環境教育の拠点となるように目指していきます。

Q. 奥大山自然塾は誰が案内してくれるの？
A. 専属インストラクターが案内する予定です。

Q. 奥大山自然塾はどこでするの？
A. 奥大山スキー場エバーランド周辺を予定しています。

Q. 奥大山自然塾は誰が運営するの？
A. 江府町直営で運営し、参加費なども設定する予定です。

Q. 奥大山自然塾にはどんな人が参加できるの？
A. どなたでも参加していただけます。団体での参加もお待ちしております。

▲木谷沢環境整備詳細

Q. 奥大山自然塾とあやめ館は関係するの？
A. 奥大山自然塾で地球の道を体験した後、自分たちができることの取組みなどをあやめ館で実施したり、人と地球の健康をテーマとしたプラネタリーヘルスの考え方などの学習とも関連づけた、江府町オリジナルの環境教育ができるようにプログラムを検討していきます。

未来に向かって

令和元年度までは約１５００万円だったふるさと納税ですが、令和２年度には約１億３千万円、令和３年度は約４億８千万円になりました。多くの人のご支援によって、江府町にとってかけがえのない財源となったふるさと納税。江府町ではこの大切な財源を、「水」のふるさととして、江府町が持続的に発展するための事業に使っていきたいと思います。貴重な資源である「水」を育んでいる豊かな自然環境を守ること。また、私たちの地域だけでなく地球環境の保全に少しでも役立つように、奥大山の資源を活用した環境教育を進めていきます。



▲集いの場せせらぎ公園

現在、グラウンドゴルフで多くの町のみなさんに親しまれているせせらぎ公園。その中で、これまで長い間ほとんど活用されてこなかったあやめ館。この施設を町のみなさんと、企業や大学等の方々との交流拠点となるよう、本年度リニューアルを進めていきます。そして、「人と地球に優しい環境を創る」という共通理念のもと、町のみなさん、行政、そして企業や大学など多くの関係者の力を結集して、せせらぎ公園のビオトープ（動植物の生息空間）の再生も計画しているところです。



▲リニューアル予定のあやめ館

■「奥大山自然塾」体験会

令和４年９月18日（日）に奥大山自然塾プレオープンイベントを行います。富良野自然塾インストラクターによる地球の道などの体験を予定していますので、みなさまの参加をお待ちしています。

KOFU SDGs

ー問い合わせー

江府町教育委員会
電話：０８５９ー７５ー２２２３
地域プロジェクトマネージャー　光島

日野郡伝統の体育の祭典
第７７回日野郡民総合体育大会


▲ソフトテニス種目の様子

「第７７回日野郡民総合体育大会」が６月１９日（日）から７月２４日（日）まで開催されました。今大会は、数日間にわたっての開催となり、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大のため、半数の種目を中止することとなりましたが、江府町内では卓球、ソフトテニス、バトミントン、グラウンド・ゴルフの競技が実施され、参加者のみなさんは日頃の練習の成果を発揮されました。また、今大会は半数の種目が中止となったため、総合得点の集計は行わないこととなりました。それぞれの種目の結果は以下の通りです。

開催日	種目	場所	順位		
			１位	２位	３位
６月１９日	卓球	江府町運動公園 総合体育館	日南町	日野町	江府町
６月２６日	ソフトテニス・一般 ソフトテニス・女子 ソフトテニス・壮年	江府町運動公園 テニスコート	江府町 日南町 江府町	日野町 江府町 日野町	－ 日野町 日南町
７月２日	ゴルフ	グリンパーク大山 ゴルフ倶楽部	日野町	日南町	江府町
７月３日	バトミントン	江府町運動公園 総合体育館	日南町	江府町	－
７月３日	グラウンド・ゴルフ男子 グラウンド・ゴルフ女子	江府町運動公園 せせらぎ公園	日野町 江府町	江府町 日南町	日南町 日野町
７月１７日	陸上	江府町運動公園 総合グラウンド	中止		
７月１７日	柔道	伯耆町立 溝口武道館	中止		
７月１７日	剣道	奥大山江府学園 ブナの森校舎体育館	中止		
７月２４日	バレーボール	江府町運動公園 総合体育館	中止		
７月２４日	野球	江府町運動公園 総合グラウンド	中止		

ジビエで激励 コロナに負けるな！ ４回目ワクチン接種にむけて

町民の安全・安心な健康に携わるコロナワクチン接種に尽力した江尾診療所と住民生活課のスタッフに対し、「奥大山地美恵（浦部二郎会長）が７月８日（金）、３種のシカ肉製品を贈呈しました。浦部会長は「ジビエで体力をつけ、夏バテを吹き飛ばし４回目のコロナワクチン接種に頑張ってほしい」と武地医師やスタッフに対し感謝と激励を伝えると、武地医師から「一層、町民の皆さんの健康のためスタッフ一同頑張ります。皆さんも熱中症に気をつけ、コロナにも十分注意しながら夏をのりきりましょう」と感謝と決意が述べられました。



▲写真左から宇田川保さん、松原順二住民生活課長、浦部二郎会長、武地幹夫医師、赤江寿恵医療事務員、宇田川佳子看護師

コロナに打ち克つために 新型コロナウイルスワクチン４回目接種

６０歳以上や基礎疾患を有する１８～５９歳の方を対象とした「新型コロナウイルスワクチン４回目接種」が７月２０日（水）から始まり、江府町総合健康福祉センターで実施されました。今回は「モデルナ社」のワクチンが使用され、接種を希望される方は、集落ごとの接種日に江尾診療所武地幹夫医師により順次接種をされました。今回も３回目接種時と同様に、送迎バスが運行され、会場への交通手段が確保されたことで、スムーズな接種につながりました。


▲４回目ワクチン接種会場の様子

子供の国保育園年中児が ふわふわシャボン玉遊び♪

子供の国保育園年中児が７月２７日（水）、園内でシャボン玉遊びを行いました。園児のみなさんは各チームごとに分かれ、台に設置されたシャボン玉液を、様々な大きさの道具につけて飛ばしました。なかには一度にたくさんのシャボン玉がつくれる道具もあり、無数のシャボン玉が舞い上がると園児のみなさんからは「わー、たくさん飛んだよ！！」、「すごい、すごい！！」といった声が上がりました。また、大きなサイズのシャボン玉がつくれる道具もあり、自分の顔よりも大きなサイズのシャボン玉に驚きの表情をみせる園児の姿もありました。


▲シャボン玉遊びは楽しいな♪

世界的写真コンクールで受賞された 廣池さんによる星空撮影講習会を開催

「ソニーワールドフォトグラフィーアワード2020」プロフェッショナル部門で第２位を受賞された写真家の廣池昌弘さん（南部町在住）による「星空撮影講習会」が７月３０日（土）、エバーランド奥大山で開催されました。講習会では廣池さんが過去に撮影した写真を参考に、星空撮影をするためのカメラの設定方法の説明や、「赤道儀」・「レンズヒーター」といった、撮影の際にあると便利な機材の紹介をされました。当日は天候が曇っており星空の撮影は出来ませんでしたが、代わりに木谷沢渓流に生えている「夜に光るキノコ」の撮影が行われました。


▲カメラの設定方法を説明する廣池さん

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ



江府町では下記のとおりワクチン接種を行います。接種機会を逃された方や、まだ一度も接種されたことのない方は、この機会にぜひご検討ください。

コロナウイルスワクチン接種スケジュール

8月

●60～64歳４回目集団接種、65歳以上４回目集団接種　⇒　モデルナワクチン使用
●補足日（12歳以上の方）【1～4回目接種ができます】　⇒　ファイザーワクチン使用

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
		６５歳以上 集団接種 14:00～15:30		６５歳以上 集団接種 14:00～15:30		
8	9	１０	１１	１２	１３	１４
		６５歳以上 集団接種 14:00～15:30				
１５	１６	１７	１８	１９	２０	２１
				６５歳以上 集団接種 14:00～15:30		
２２	２３	２４	２５	２６	２７	２８
６５歳以上 集団接種 14:00～15:30		６５歳以上 集団接種 14:00～15:30			６０～６４歳 集団接種 9:00～10:30	
２９	３０	３１				

9月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
				１２歳以上補足日 18:30～19:30	６０～６４歳 集団接種 9:00～10:30	
5	6	7	8	9	１０	１１
				１２歳以上補足日 18:30～19:30		
１２	１３	１４	１５	１６	１７	１８
		１２歳以上補足日 13:30、または 16:30				
１９	２０	２１	２２	２３	２４	２５
２６	２７	２８	２９	３０	1	2
		１２歳以上補足日 13:30、または 16:30		１２歳以上補足日 18:30～19:30		

接種を希望される方は、下記問い合わせ先までご相談、ご予約ください。

※補足日（12歳以上）の日は12歳以上の方であれば、1～4回目の接種を受けることができます。
　ただし、４回目接種は６０歳以上と１８歳以上の基礎疾患をお持ちの方、１８歳以上の医療施設従事者・介護施設従事者の方が対象です。
※接種回数により、接種間隔が異なりますので、ご予約の際にご相談ください。

【問い合わせ先】江府町総合健康福祉センター（江府町役場住民生活課）電話：0859-75-6111

手話言語をブルーライトで輝かせよう！





▲江府町歴史民俗資料館

令和４年９月２３日（金）は「手話言語の国際デー」です。国際デーに合わせて各国の手話言語で共有され共通の経験がもたらす「団結」が、公共の場所やランドマーク等を光で照らす「ブルーライト・チャレンジ」で行われます。

WFD（世界ろう連盟）が１９５１年の設立以来使用し続けている青色が、鳥取県内の各会場で照らし出されます。江府町では江府町歴史民俗資料館でブルーライトアップを行う予定です。

手話言語が多様な言語コミュニケーションの一部となり、人権およびより平等な社会の実現に向け、一人ひとりが手を取り合って団結していきましょう。

【問い合わせ先】江府町教育委員会事務局教育課　電話：0859-75-2223

ほけレポ

保健レポート vol.29
～“まめ”にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさん、こんにちは。今月のほけレポのテーマは、**「健診で分かる肝臓がんのなりやすさについて」**です。

昨年度から住民健診にて実施している非ウイルス性肝臓がんの高危険者を見つけ、受診につなげる事業（非ウイルス性肝疾患拾い上げ事業）も紹介していますので、ぜひご一読ください。

肝臓がん発症原因の変化

肝臓がんは日本人のがん死亡原因の第5位です。

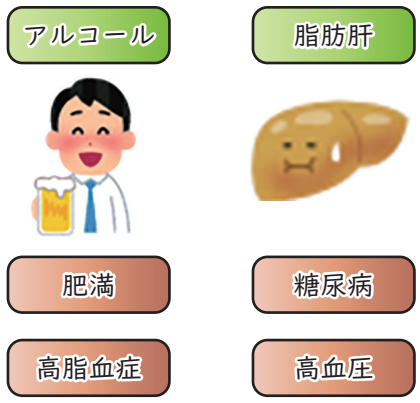
肝臓がんの原因は30年前C型B型肝炎ウイルスが90％を占めていましたが、薬剤の進歩によりC型肝炎ではウイルスが排除され、B型肝炎ではウイルスの活動をとめることでウイルス性肝臓がんは年々減少しました。

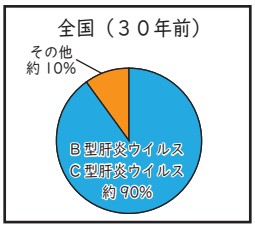
しかし最近ではウイルス以外が原因の肝臓がんが増えています。

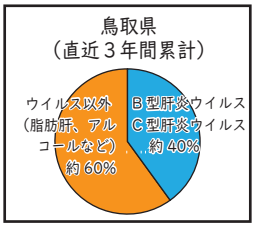
増えてきた、ウイルス以外の肝臓がんの原因とは

ウイルス以外による肝臓がんの原因は、主に脂肪肝とアルコールです。また、肥満、糖尿病、高脂血症、高血圧、脂肪肝などの患者さんが肝臓がんになりやすいことが分かっています。

しかも、これらの患者さんはウイルス性肝臓病の患者さんとは異なり、日頃から肝臓病として通院していないため、肝臓がんが発見されたときには進行しており、治療が困難な場合もあります。







江府町の取り組み

肝臓病の現状を踏まえて、鳥取県肝臓がん対策専門委員会の専門委員長である日野病院孝田雅彦院長からご提案いただき、昨年度から非ウイルス性肝疾患拾い上げ事業を開始しています。

これは40歳以上基本健診受診者のうち、精密検査が必要となった方が対象です。結果をお返しする際に、発がんリスクを調べているFIB-4の測定をお勧めする紹介状を同封しますので、かかりつけ医の先生にお渡しください。後日、結果を報告いたします。

＊基本健診結果のAST、ALT（肝臓検査）と医療機関検査結果血小板から計算。

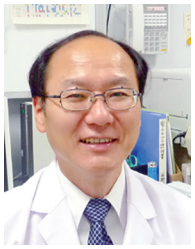
【FIB-4＊の判定基準】

危険性	FIB-4の測定値	今後の方針
低	65歳未満：1.3以下 65歳以上：2.0以下	異常はありません。
中	65歳未満：1.3-2.67 65歳以上：2.0-2.67	軽度の肝線維化の可能性があります。毎年健康診査を受け、FIB-4の経過をみましょう。
高	2.67以上	**肝臓がんを発症する精年で半年ごとの肝臓がん発症リスク検査、お検査を受けましょう。**

肝臓がん発症リスク6～11倍！

結果が高リスクの方は、精密検査（超音波検査、腫瘍マーカー）と年一回以上の定期検査（超音波検査、腫瘍マーカー）を受けることが大切です。

肝臓病専門医である日野病院孝田雅彦院長にお話を伺いました。



日野病院
孝田雅彦院長

高危険の方では年に約1％つまり、10年で10％、20年で20％の患者さんに肝臓がんが発症します。

FIB-4値が高ければ高いほど発がん率は高くなります。毎年の定期検査は特に重要です。定期検査は血液検査と超音波検査だけですので、苦しい検査ではありません。日頃かかりつけ医に診てもらっていても腹部超音波検査をしていなければ肝臓がんは見つかりません。必ず定期検査を受けるようにして下さい。肝臓がんは早期に発見することによって10年、20年と長生きができる時代になりました。また、低危険者（FIB-4インデックス1.3以下）は肝臓がんになるリスクは極めて少ないことも分かっています。簡単な検査ですのでぜひ一度FIB-4の測定をお勧めします。

白石町長コラム Vol.72

「不易流行」

～よき伝統を守りながら（不易）進歩に目を閉ざさないこと（流行）によって「理想」を創造する～

これまでのコラムはこちら!

これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

倉本先生にお会いして

7月初旬に、ドラマ「北の国から」で有名な脚本家、倉本聰先生にお会いしました。倉本先生は、1977年から富良野にお住まいで、2005年から閉鎖された富良野プリンスホテルゴルフコースに植樹して、同地を自然の森に戻そうとするNPO法人・C・C・C富良野自然塾を開設し、その塾長に就任されています。面談のきっかけを作っていただいたのは、同塾の林原博光副塾長です。林原さんには、町が来春に開設を計画している「奥大山自然塾」の運営についてご指導をいただいています。今回の訪問もその一環で、富良野自然塾の理念やノウハウをぜひ町でも活用させていただけるよう、塾長でもある倉本先生にお願いすることが目的でした。大脚本家で、地球環境についても深い信念をお持ちの方ですので、お会いするまでは何を話そうかと緊張していました。しかし、富良野自然塾の理念に沿って環境教育について町が直営で取り組むことに、仲間の一人のように思っていただけたようで、とても率直に、そして自然に、同じ目線でお話をされました。来年春の奥大山自然塾開設時には、リモートでメッセージもいただくお約束もできました。深く感謝するとともに、実現に向けての責務を強く感じたところです。

こうふレシピ Vol.5

監修：奥大山キッチンクラブ

今回掲載しているレシピやその他1品（たまねぎドレッシング）は動画にて紹介しています。詳しくはQRコードからアクセスしてください。

スパイスは香りがよく食欲を増進させる効果があります。暑い夏にぴったりのレシピです。



スパイスでジビエカレー

作り方（作る前に材料の下準備をしておく）

1. 鍋もしくは深めのフライパンにサラダ油大さじ2を入れ、ニンニク、ショウガを弱火で5分程度炒める。
2. 1に玉ねぎ、唐辛子を入れ10分炒め、肉を入れ、色が変わってきたらトマトを入れ5分ほど炒める。
3. 2にジャガイモ、ピーマン、ココナッツミルク、水、塩、Aを入れ、時々まぜながら20分ほど煮詰める。

材料と下準備（4人分）

- 肉（ジビエ）200g →ひとロサイズに切りヨーグルトにつけておく
- ジャガイモ 中1個 →ひとロサイズに切りゆでておく
- 玉ねぎ 中2個 →細すぎない千切りにし、半分に切っておく
- トマト 中2個 →小さく切っておく
- ピーマン 1個（あれば）→玉ねぎと同じサイズに切っておく
- プレーンヨーグルト 60g（肉をつける用）
- 唐辛子 1本（好みで）
- ニンニク 半房（6～8かけ）
- ショウガ 親指大弱（約15g）

（唐辛子・ニンニク・ショウガ）→みじん切りにする

- ココナッツミルク 50g
- 水 150ml～200ml（材料がかぶる程度）
- 塩 小さじ2弱～小さじ2

A：スパイス：クミン、ターメリック、ガラムマサラ、コリアンダー（全て小さじ1．5）

町内の文化財のご紹介

県の無形民俗文化財に指定されている「江尾のこだいぢ踊り」を紹介します。

こだいぢ踊りは文明年間以来四代にわたって江尾の地を治めた、蜂塚氏とその居城である江美城に深い関わりがあります。初代城主安房守は、盂蘭盆にあたる8月17日の夜に、城内を開放し、百姓、町人を集め、踊りと相撲の会を催していました。四代右衛門尉の代に毛利氏に滅ぼされてからは、悲しい運命に果てた城主を慕い、くる年もくる年も8月17日の夜を踊り明し、今に伝えられています。

近年は、コロナのために十七夜が中止になっていますが、こだいぢ踊り保存会等関係者の尽力により、オンライン配信などによる発信を行っています。

登録日：昭和94年01月18日
所在地：江府町江尾



▲江尾のこだいぢ踊り

「子どもの人権１１０番」強化週間について



「子どもの人権１１０番」とは・・・

「いじめ」や体罰、不登校や親による虐待といった子どもの人権問題は、目につきにくい所で発生しています。このような子どもたちが発する信号をいち早くキャッチし、その解決に導くための相談を受ける専用相談電話であり、子どもだけでなく、大人も利用可能です。相談は無料、秘密は厳守します。

【強化期間】

令和４年８月２６日（金）～９月１日（木）

【相談窓口】

平日：午前８時３０分～午後７時
土曜日及び日曜日：午前１０時～午後５時　ぜろぜろななのひゃくとおばん
電話（全国共通フリーダイヤル）：０１２０－００７－１１０
相談員：法務局職員および人権擁護委員



日野高ニュース

日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

いきいきかみかみ百歳体操見学、体験

３年次生「日野探求Ⅱ」Ｗｅスポーツチームが高齢者の方を元気に楽しんでもらうことを目指した「Ｗｅスポーツレクリエーション」を行うために、施設見学、インタビューに伺いました。

今年度も高尾公会堂にお伺いし、施設の見学や百歳体操の体験、インタビューなどを実施しました。参加された方から「今年度も楽しみにしているよ」、「高校生との交流が楽しみ」、「前回より点数をあげたい」などの声をいただき、生徒にとって大きな励みになりました。

次回９月の本番に向けて日野研究Ⅱでは「Ｗｅスポーツレクリエーション」の楽しさに加えて、その健康効果を感じてもらえるように頑張っていきます！



▲インタビューの様子



ヨシ先生の「Yoshi’s Panel」4

ヨシ先生の動画はこちらから

Kadayawan Festival

Kamusta! Last month, I talked about the similarities between Spain and the Philippines. Philippines is a country that is filled with celebrations and festivals throughout the year. So for this month, let’s talk about the Kadayawan Festival. Its “Kadayawan” name derives from the Philippine dialect Dabawenyo word “madayaw”, meaning good, valuable, superior or beautiful. Hence, Kadayawan Festival in English means being thankful and cherishing your loved ones. In my country, people celebrate this festival during the month of August. The extravagant festival is celebrated in Davao City and it lasts for a full week. Like any other festivals in the Philippines, it commences a very colorful parade and street dancing. This festival started in the year 1986. A group of different tribes in Davao City put together this festival to showcase the thanksgiving rituals of the indigenous tribes of Mindanao. One of the highlights of the Kadayawan Festival is the street dancing. This is a showcase of the diverse indigenous cultures of the region. The people wear vibrant costumes that show their indigenous heritage. The Davao City people display fruits, vegetables, flowers, rice, and corn grains on their mats and at the front of their houses. They do this as a sign of gratefulness and respect for the great year they’ve had.

カダヤワンフェスティバル

カムスタ！先月はスペインとフィリピンの類似点について話しました。フィリピンという国は、年間を通してお祝いやお祭りが多い国です。そこで今月はカダヤワンフェスティバルについてお話ししようと思います。

「カダヤワン」という名前は、フィリピンの方言「マダヨー」に由来し、「良い」「価値のある」「優れた」または「美しい」という意味です。したがって、カダヤワンフェスティバルは、「あなたの愛する人に感謝し、大切にすること」を意味します。このお祭りは８月に開催され、ダバオ市で盛大なお祝いが１週間続きます。フィリピンの他のお祭りと同様に、カダヤワンフェスティバルも非常にカラフルなパレードとストリートダンスで幕が上がります。このお祭りは、１９８６年にダバオ市のさまざまな部族のグループがミンダナオ島の先住民族の感謝祭の儀式を紹介するためにお祭りを組織したのが始まりとされています。

カダヤワンフェスティバルの見所の１つはストリートダンスです。このストリートダンスは、地域の多様な先住民族の文化を見ることが出来ます。人々は先住民族の遺産を示す活気に満ちた衣装を着ています。また、ダバオ市の人々は、果物、野菜、花、米、トウモロコシなどの穀物をマットや家の正面に飾ります。これは、彼らが過ごした素晴らしい一年に対する感謝と敬意の象徴なのです。







農地利用の確認、遊休農地の実態把握、違反転用の防止のため

農地パトロール（利用状況調査）を実施します！

江府町農業委員会では、（１）地域の農地利用の確認、（２）遊休農地の実態把握と発生防止・解消、（３）違反転用発生防止・早期発見を目的に、農地パトロール（利用状況調査）を全町で実施します。この調査には、農業委員及び農地利用最適化推進委員が中心となって行い、緑色の帽子・ベスト・腕章を付けて巡回します。

農地の適正な管理を怠ると、雑草が茂り害虫等の温床となるだけでなく、周辺の住民や農地に迷惑をかける可能性があります。除草や病害虫駆除など農地の適正な管理をお願いします。

―調査の内容―

農地の耕作の状況などを見回りながら「遊休農地（荒廃農地）」になっていないかどうか判断します。併せて、既に山林・原野化している土地（農地）も調査します。

また、調査にあたり、皆さんの農地に立ち入ったり、お話を伺うこともあります。ご理解とご協力をお願いします。



―遊休農地とは？―

①１年以上耕作されておらず、今後も耕作されないと見込まれるような農地。
②周辺の農地と比べて著しく低利用となっている農地。

農地所有者の方には、今後の利活用の意向などをお聞きすることがあります。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局　電話：０８５９－７５－６６２０

江府の農業

経営力向上研修の受講者募集！

農業経営の効率化、労務管理や法人化などについて学びたい農業者や指導者などを対象にした研修会が行われます。

内容は農業経営の改善や向上、農業法人設立に必要な知識や経営者としての考え方、マーケティングによる商品づくり、適切な労務管理及び人材育成などについてです。

申し込み用紙は鳥取県ホームページの「経営支援課」のページ「農業経営・就農支援センター」にあります。参加を希望される方は鳥取県農業経営・就農支援センター事務局へ直接お申し込みください。

【研修日程】　・１１月開催　１１月８日（火）、１１月１７日（木）、１１月２８日（月）
・２月開催　２月３日（金）、２月１３日（月）、２月１５日（水）
※１回あたり３日間開催されます。どちらの回も講義内容は同じです。

【会場】　鳥取県立倉吉体育文化会館

【研修費】　無料

【問い合わせ】　鳥取県農業経営・就農支援センター事務局　電話：０８５７-２６-７２７６

畦畔に芝の吹付け

農業委員・農地利用最適化推進委員の有志で結成された江府町法面作業省力化研究会（会長：松原憲治）が６月２９日（水）、尾之上原試験地の畦畔で芝の吹付け作業を行いました。

発足２年目となった当会は、農家の法面の草刈り作業の負担軽減を目指し、畦畔の芝生化の実証実験を行っています。今回は昨年と同様、田植え機を改造した移動式の吹付け機で畦畔に芝の種子を吹付けました。江府町内の畦畔への実用に向けて、昨年とは異なる芝の種類や手法を今年は取り入れました。それにより、様々な地形地質の畦畔に合った芝生化の研究を行い、今後は試験地の経過観察・雑草処理の管理とともにマニュアル作成等の広報活動も行っていきます。

副会長の山本さんは「昨年の試験地と違い、雑草の他に予想外の苔があることで、下処理に手を焼いた。芝の種を吹付ける前の雑草処理のタイミングの重要性を感じ、年数の経った畦畔の参考となる事例になった」と述べられました。



▲改造された自作の吹付け機で吹付けする様子



▲下安井試験地の吹付け直後の様子



▲昨年吹付けした下安井試験地の現在の様子

農業委員会総会のご報告
＜令和4年7月12日（火）開催＞

以下の審議案件はすべて承認されました。

農用地利用集積計画（案）について	1件
農用地利用配分計画（案）について	2件
非農地証明について	1件

８月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日　令和4年8月25日（木）午後1時30分から3時30分

◎場　所　江府町役場本庁舎1階相談室

※マスク着用でお越しください。

※事前に相談内容をお知らせください。

（相談が円滑・詳細に行えます）

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局　電話：０８５９－７５－６６２０

江府町
地域おこし協力隊
通信

太陽が降り注ぐ暑い夏を乗り切りながら、秋が訪れるのを待つ日々を過ごす１０名の協力隊員のうち、今月号は５名の活動を紹介します。ぜひご覧ください。

今月号のテーマ
「サバイバルやグローバル」

農業部門（活動内容：作物を使った商品開発など）



にしじま　としあき
西嶋　俊明

カモミール栽培が一段落してホッとしているところです。私のテーマはそれ以外に「サバイバル」というのがあって、いずれ食べ物を求めて来る都会の方たちのための指標になるべく、ハーブ系野菜、芋、豆を中心に栽培しています。スクラップ・アンド・ビルドを重ねていけばやがて、奥大山に適したものに淘汰されると思います。



▲レタスの花

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）



あべ　まさき
阿部　将樹

まなびや縁側江府拠点では、毎月２０日前後に活動の様子や来塾者数などをまとめた「えんがわ通信」を発行しています。愛べルこうふ１階や、まなびや縁側江府拠点前に置いていますので、ぜひ手に取ってご覧ください。また、地域の方も気軽にまなびや縁側にお立ち寄りください！



▲差し入れのお菓子を喜ぶ塾生

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）

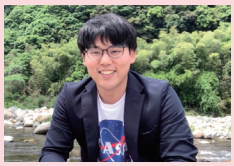


こばやし　だいじ
小林　大二

今月は江府町の取り組みや今後目指す方向性について紹介する動画を制作しました。４０秒の短い時間ながら地球規模の壮大な動画に仕上がりましたので、まだご覧になっていない方はぜひご覧ください。

▲動画の QR コード

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）



かとう　ひろや
加藤　紘也

季節も変わり、取材活動などにも慣れてきました。現在は取材と江府町ＮＥＷＳの動画編集作業を中心に取り組んでいますが、撮影方法や編集の仕方について勉強して、江府町をＰＲする動画の作成もしていけたらと考えています！



▲機材も充実してきました！

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務）



もりもと　くみ
森本　久美

日野川校舎の図書館では、今「マンカラ」というゲームがはやっています。８個ずつあるくぼみの一つからおはじきを取り出して、隣のくぼみに一つずつ入れていき、自分の陣地からおはじきが無くなった方の勝ち、というとてもシンプルなゲームです。ですが、密になるということで、今はゲームはできません。図書館に来てくれるようになったので、今度は本の楽しさを見つけてくれたらいいなと思います。



▲夏なのでお化けでアピール

心肺蘇生法のガイドラインが新しくなりました

このたび、心肺蘇生法の指針となるガイドラインが変更され、一般市民を対象としたAEDの取り扱い、コロナ禍の感染防止対策を含めた心肺蘇生法などの動画撮影を行いました。この動画は、米子市出身で東京オリンピック2020ボクシング女子金メダリストの入江聖奈さんの協力を得て作成しました。内容は、当局のホームページ（YouTube）から視聴できます。広く住民の皆様に視聴いただき救命の一助になれば幸いです。

【問い合わせ】
鳥取県西部広域行政管理組合消防局警防課
電話：0859−35−1959

ホームページ
http://www.tottori-seibuoiki.jp/shobo/

右記のQRコードをスマートフォンなどで読み取ることでアクセスすることができます。

「公証週間休日法律相談」について

▶日時
（1）休日法律相談
10月1日（土）
午前9時～午後4時まで
（2）平日の相談時間延長
10月3日（月）から10月7日（金）までの平日午後6時まで相談時間を延長

▶会場
米子公証役場

▶相談内容
公正証書作成にかかる遺言、任意後見、離婚（慰謝料・養育費等）などに関して、公証人が相談に応じます。

▶その他
予約制ですので、下記へ事前に電話での予約をお願いします。相談は無料、秘密は厳守します。詳しくは下記へお問い合わせください。

【問い合わせ・予約先】
米子公証役場
電話：0859−32−3399
（平日午前9時～午後5時）

「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場
電話：0859-75-2211（代表）
〒689-4401 江府町大字江尾1717-1

司法書士による「無料法律相談」について

鳥取県司法書士会では下記のとおり相談会を開催します。お気軽にご利用ください。

▶日時
9月14日（水）午後6時～8時
（前日までに要予約）

▶場所
米子コンベンションセンター第5会議室

▶内容
相続 / 不動産登記 / 会社・法人登記 / 成年後見 / 多重債務 等

コロナ感染症の影響により中止とさせていただくことがあります。

【問い合わせ】
鳥取県司法書士会
電話：0857−24−7024

住宅用火災警報器で助かる命があります!

住宅用火災警報器は、住宅火災をいち早く発見し、知らせることでご家族の命を守る重要な機器です。

設置義務化から10年が経過しました。

日頃から、住宅用火災警報器の点検・維持管理を心掛けましょう!

【設置場所】
寝室および寝室がある階の階段上部

【取付け位置】
天井または壁面

【交換時期】
電子部品の劣化や電池切れなどがあり、10年を目安に本体を交換しましょう。

【点検方法】
ボタンを押す、または引きひもを引いて作動確認してください。

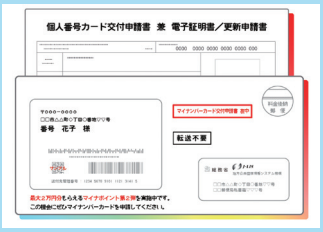
【問い合わせ】
鳥取県西部広域行政管理組合消防局予防課
電話：0859−35−1954





イラスト出典元：日本火災報知機工業会

つくってみようマイナンバーカード！



マイナンバーカードをまだお持ちでない方に、７月下旬から９月上旬にかけてオンライン申請用ＱＲコード付きマイナンバーカード交付申請書が順次送付されます。スマートフォン等で申請書のＱＲコードを読み取ることで、簡単に申請ができます（郵送での申請も可能です）。この申請書は、国と地方公共団体が共同で運営する「地方公共団体情報システム機構」（J-LIS）から送付されます。

最大２万円分のポイントがもらえるマイナポイントの申込にはマイナンバーカードが必要です。マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は９月末までですので、早めの申請がおすすめです。この機会にぜひマイナンバーカードを取得してください！

マイナンバーカードの申請は役場窓口でもできます！

マイナンバーカードの申請は役場窓口でもできます。職員がサポートし、申請に必要な顔写真の撮影からカードの申請までその日のうちに完了します。

申請時に窓口で手続きすることで、暗証番号設定済みのマイナンバーカードを本人限定受取郵便等で受け取ることができます。必要書類をお持ちのうえ、申請する本人がご来庁ください。

申請に必要な持ち物

①本人確認ができるもの
- 顔写真つきの公的な証明書（運転免許証、パスポートなど）は１点
- それ以外（健康保険証、介護保険証、医療受給者証、社員証、学生証など）なら２点

②通知カード（お持ちの場合）
③住民基本台帳カード（お持ちの場合）

【問い合わせ】江府町役場住民生活課　電話０８５９－７５－３２２３

不法投棄は絶対にやめましょう

町内の用水路や道路沿いなどで家庭ごみの不法投棄が発見されています。周囲の方の迷惑にもなり、捨てた者には懲役または罰金が科せられます。江府町の美しい景観と自然を守るため、不法投棄は絶対にやめましょう。



◀発見された家庭ごみ▶



【問い合わせ】江府町役場住民生活課　電話０８５９－７５－３２２３

気をつけよう 消費者トラブル

ネットで簡単に稼げて高収入？
うまい話には裏がある！





インターネットで「チャットで相談にのるだけ」という副業サイトに登録した。相談の報酬として２０万円を渡すと言われ、手数料として数万円を支払ったが、いつまでたっても報酬はもらえず、そのうちに連絡も取れなくなり、だまされたと気付いた。お金を返してほしい。

アドバイス

・「簡単に稼げる」「気軽に始められる」と強調するインターネット広告やＳＮＳの情報を安易に信じてはいけません。
・「報酬を得るため」などと言われ、手数料や登録料を請求されたら要注意です。
・成年年齢の引き下げに伴い、社会経験の浅い若者をターゲットにした儲け話に関する相談が多数寄せられています 。
困ったときは、一人で悩まず、ご相談ください。

○消費生活相談員による相談窓口
令和4年8月24日（水）、9月14日（水）午前9時～午後4時
江府町役場本庁舎1階相談室にて開催
※日野郡3町は、毎週水曜日に輪番で相談員が対応しています。他役場の相談室もご利用ください。

○通常の相談窓口
平　日：江府町役場住民生活課（電話：0859-75-3223）
その他：消費者ホットライン（電話：188）※局番なしのいやや！

【消費者ホットライン】
局番なしのいやや
188



消費生活「出前講座」をご利用ください！

最近の詐欺の手口や対処法、見守りのポイントなど、トラブルを未然に防ぐために知っておいていただきたいことを、クイズや寸劇などを交えてわかりやすくお伝えします。被害防止に向けて、楽しく学びましょう。日時や場所、講座内容は、それぞれのご希望に対応します。集落や職場、サークル、友達同士の集まりなど、少人数でもかまいません。お気軽にご利用ください。

【問い合わせ・申込み】江府町役場 住民生活課　電話：０８５９－７５－３２２３

獣害対策アップデート

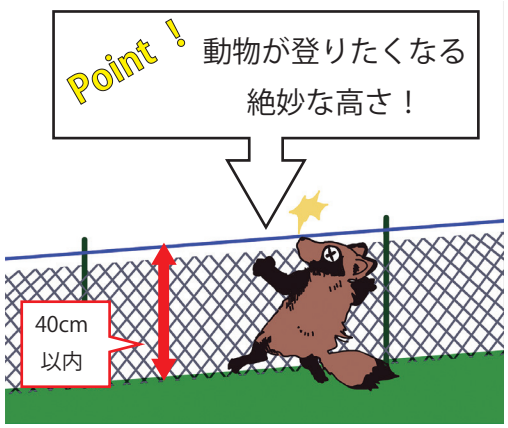
第14回 中型動物対策

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野　風花
【問い合わせ】0859-72-1399

最近、中型動物が増えてきているとの相談を頂きました。そこで今回は、タヌキ・アナグマ等の中型動物が増えるとどんな被害が出るのかについてと、その防ぎ方についてお話ししたいと思います。

まずタヌキ・アナグマの生態についてですが、タヌキ・アナグマ共に何でも食べる雑食性です。特に、イチゴやトウモロコシなどの甘いものが大好きで、家庭菜園がよく狙われます。そして、その被害防除方法ですが、ワイヤーメッシュは網目からすり抜けられ、トタンでは乗り越えられ、ネットでは噛みちぎられて穴を開けられる可能性があります…。また、電気柵の場合は地面から7㎝の高さに設定しなければならないため、草刈や漏電管理が大変です。そのため、管理が比較的簡易で効果的な防除方法として、楽落くんの設置をオススメします。

この楽落くんはネットに登らせ上部に張った電気柵部分感に感電させる柵です。被害の出やすい収穫期に設置し、収穫が終われば片づけ、次の収穫期に繰り返し使用する短期設置柵になります。



25m四方、外周100mの農地に楽落くんを設置する場合、電気柵、ネット、支柱、クリップ等全てそろえると約5万～7万円程度になります。末尾に楽落くん設置マニュアルのQRコードがあるので、是非お役立てください。

こうした対策をしても被害が収まらない場合は捕獲による対応になりますので、役場までご相談ください。

楽落くん
設置マニュアル
はこちら

新しい町職員の紹介



総務課
主査
まつだ　かずき
松田　一樹

はじめまして。これまではIT企業に勤務しておりました。IT技術を活用した改革を担当いたします。システム開発者としての経験を生かし、江府町の住民の皆様、役場の皆様に「便利になったな」と感じていただけるように努力いたします。

会員も募集中！！
江府町シルバー人材センターがボランティア



江府町シルバー人材センター（南波英幸理事長）が７月２日（土）、子供の国保育園でボランティア活動を行いました。会員のみなさんは園内の草刈りや刈り取った草の処分を行いました（町有地に搬送）。南波理事長は「ひと時ですが園児、職員のみなさまには気持ちよく活動していただけると幸いです」と述べられました。

【江府町シルバー人材センター会員募集中】
町内にお住いの方で６０歳以上のやる気のある方は、ぜひ当センターへお気軽にご相談ください。
電話：０８５９－７５－２９４２

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民生活課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限　8月分　令和4年9月30日（金）まで

令和4年4月から令和5年3月までの国民年金保険料は、月額16,590円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限（翌月末）までに納めましょう！

【問い合わせ】
江府町役場住民生活課　電話：0859−75−3223
米子年金事務所　電話：0859−34−6111

今月の税金

・町県民税（2期）、・後期高齢者医療保険料(2期)
・国民健康保険税、介護保険料（3期）
納付期限および口座振替は令和4年8月31日（水）です。

人の動き

7月末までの届け（敬称略）

◎ご結婚を祝します

三谷　郁弥　美用
下垣　舞林　美用

◎ごめい福を祈ります

（住所）	（氏名）	（年齢）	（世帯主）
池の内	加藤　壽名男	101歳	昭
美　用	後　義明	97歳	悦子
本町三	小谷　元伸	95歳	本人

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

7月末までの届け（敬称略）

◎香典返しとして

松江市　吉村　敦子　母　森谷さち子死去（佐川）
池の内　加藤　昭　父　壽名男死去
池の内　加藤　憲子　母　隆代死去
本町三　小谷　幸之介　父　元伸死去

■まちの人口　2,632　人（- 4）
男　1,231　人（- 4）
女　1,401　人（±0）
■世帯数　1,007　世帯　（±0）
令和４年７月３１日現在（　）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和4年7月31日現在

延申込件数　6,831件
（前月比＋2,066件）

延寄付金額　111,602,000円
（前月比＋32,377,000円）

8月

役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
22 **グラウンドゴルフ教室** 本5 （広域隣保活動） 午前9時～正午 **人権・同和教育講座** 役 **たんぽぽ学級 第1回①** 【昼の部】 午後1時30分～2時30分 【夜の部】 午後7時～8時 ※詳細は、配布しているチラシをご覧ください。 問江府町教育委員会 電話：0859-75-2223 大河原線 俣野線	23 **明道児童館 夏休み体験活動 あさがお教室** 場所：大山青年の家 午前8時～午後4時 問明道児童館 電話：0859-75-2624 下蚊屋線 柿原線 下安井線	24 大河原線 御机線	25 **元気クラブ** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 **農地相談会** 役 （役場1階相談室） 午後1時30分～3時30分 **奥大山江府学園始業式** 下蚊屋線 俣野線	26 **人権・同和教育講座 たんぽぽ学級 第1回②** 【昼の部】 午後1時30分～2時30分 【夜の部】 午後7時～8時 ※詳細は、配布しているチラシをご覧ください。 問江府町教育委員会 電話：0859-75-2223 御机線 柿原線 下安井線	27	28
29 大河原線 俣野線	30 下蚊屋線 柿原線 下安井線	31 **料理教室** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 大河原線 御机線				

9月

役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
			1 下蚊屋線 俣野線	2 御机線 柿原線 下安井線	3	4
5 **グラウンドゴルフ教室** 本5 （広域隣保活動） 午前9時～正午 **人権・同和教育講座** 役 **たんぽぽ学級 第2回①** 【昼の部】 午後1時30分～2時30分 【夜の部】 午後7時～8時 ※詳細は、配布しているチラシをご覧ください。 問江府町教育委員会 電話：0859-75-2223 大河原線 俣野線	6 **人権・同和教育講座** 役 **たんぽぽ学級 第2回②** 【昼の部】 午後1時30分～2時30分 【夜の部】 午後7時～8時 ※詳細は、配布しているチラシをご覧ください。 問江府町教育委員会 電話：0859-75-2223 下蚊屋線 柿原線 下安井線	7 **囲碁同好会** 本5 （広域隣保活動） 午後1時～5時 大河原線 御机線	8 **料理教室** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 下蚊屋線 俣野線	9 **お茶会** 本5 （広域隣保活動） 午後2時～4時 御机線 柿原線 下安井線	10 **奥大山江府学園運動会**	11
12 大河原線 俣野線	13 下蚊屋線 柿原線 下安井線	14 **人権・行政相談** 午前9時～正午 江府町防災・情報センター 電話：75-3110(開設時のみ) 大河原線 御机線	15 **書道教室** 本5 （広域隣保活動） 午後4時～5時 下蚊屋線 俣野線	16 御机線 柿原線 下安井線	17	18
19	20 下蚊屋線 柿原線 下安井線	21 大河原線 御机線	22 **元気クラブ** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 下蚊屋線 俣野線	23	24	25

８月２２日から９月２５日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。詳しくは町のホームページをご覧いただくか、イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

町報こうふ

ふるさと納税についてのお知らせ

１．ふるさと納税の令和３年度活用実績について

ふるさと納税にていただいた寄付金は「江府町ふるさと応援基金」として積み立て、町の様々な事業に活用されています。

昨年度は、学校給食関連や図書館運営、老人福祉センターの修繕、防災無線の維持管理、移住促進住宅整備事業などに寄付金を使わせていただきました（約１億８千万円）。小さなまちだからこそ、みなさまからの寄付が、とても大きな力になっています。



２．ふるさと納税返礼掲載品の募集について

町では、ふるさと納税の返礼品として掲載する商品（返礼品）を随時募集しています。ふるさと納税を通して一緒にまちを盛り上げてみませんか。

みなさんのアイデアや企画等の実現に向けてサポートします。ぜひお気軽にお問い合わせください。

【ふるさと納税に関する問い合わせ】

江府町役場総務課　ふるさとデザイン室

電話：０８５９－７５－２２１１

右記のＱＲコードから江府町ふるさと納税のページへアクセスできます。

わたしの「夢」



ワクワクするようなゲームを作りたい

篠田　和敬さん

（奥大山江府学園５年生）

将来は「ゲームをつくる人」になりたいです。ドラゴンクエストなどの冒険もののゲームが好きで、とくにストーリーを進めていくのが楽しいです。自分の考えたゲームがたくさんの人に楽しんでもらえたらいいなと思います。好きな科目は算数で、プログラミングにも興味があります。プログラミング教室があればぜひ参加してみたいです。空手や書道もしていて、何事もきっちりとやっていくのが目標です。

COVER －表紙の写真－



「ソニーワールドフォトグラフィーアワード2020」プロフェッショナル部門（Natural world and Wildlife）第２位を受賞された廣池昌弘さん（南部町在住）が、エバーランド奥大山で撮影された一枚。満天に輝く天の川は、まさに悠久の時がもたらす自然の神秘。７月３０日（土）には廣池さんによる星空撮影会も開催され、参加者は星空撮影の技法などを学びました。また、エバーランド奥大山では写真展も開催されました。

発行／江府町役場　〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾1717番地1　TEL (0859) 75-2211　FAX (0859) 75-2389　URL：https://www.town-kofu.jp
編集／総務課　印刷／冨士印刷(有)
町報こうふの最新号やバックナンバーは江府町ホームページで！
江府町

「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いします。